

## 令和5年度第2回白河市子ども・子育て会議 会議録

日 時： 令和6年2月7日（水） 午後2時

場 所： 白河市役所 4F 全員協議会室

出席者： 鈴木栄一会長、水上泰真人委員、十文字律子委員、十文字光伸委員、根本茂委員、野村恵子委員、佐藤慎一委員、十文字洋子委員、永野美代子委員、鈴木祐江委員、浅賀秀寿委員、株式会社ぎょうせい2名（計13名）

### ●令和5年度第2回白河市子ども・子育て会議

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 協議

#### (1) 「白河市子ども計画」策定に係るニーズ調査について

事務局及び株式会社ぎょうせいより、「白河市子ども計画」策定に係るニーズ調査について、資料1及び1-1、就学前児童保護者アンケート（案）、小学5年生アンケート（案）に基づき、説明

委員：内容に関しては、とても必要なものが網羅されていると思うが、一番は、ちゃんと答えていただけるかどうかである。支援の必要な方は、一杯一杯で毎日生活しているため、これだけ質問が多いと、答える時間を取ることが難しいのではないかと。学校に個人面談で行ったときに、別の部屋で書く時間を取るなどしてはどうか。単純にご家庭に郵送してしまっただけだと、子どもと一緒に学校へ提出となると、子どもと保護者がうまくいっていない家庭では、子どもが何も書かずに封をしてそのまま学校に戻すことも考えられる。また、保護者にアンケートが渡らないケースもあるのではないかと。それこそ一番回答が必要な場所だと思うので、ちょっと踏み込んで考える必要があるのではないかと。

委員：アンケートは、保護者の調査票と一緒に返送する、と書かれている。例えば、

子ども達が家庭で、虐待を受けている等の記載にチェックしたものを、保護者は、子ども達が封をする前に確認すると思う。その時、なんでこんなことを書いたんだと、家庭でトラブルになるのではないか。子どもは、虐待を受けていても、自分の状況を「満足している」と書いて保護者に渡して、保護者が内容をチェックして出すことになると思うので、どれだけアンケートの実効性があるのか気になった。

事務局：おっしゃるように、虐待を受けている家庭では、親子関係がうまくいっていない状況も考えられるので、なるべくそうした意見を反映できるように、学校などと相談しながら、どんな工夫ができるか検討をさせていただきたい。

委員：修学前児童保護者アンケートの、6 ページ下の「不定期な」教育・保育の利用状況について、一番下に、トワイライトステイの説明があるが、白河学園ではやっていない。市で実施していない事業も含まれますとなっているが、項目を外すなり、若しくは、市では行っていませんと入れる等、何らかの調整が必要ではないか。検討をお願いしたい。

委員：保護者アンケートの表紙について、4番に、答えたくない問いがあったら、答えずに進んでくださいとある。学歴とかそういうものと思うが、子どものアンケートには4番の問いが入っていない。これは、敢えて入れていないのか。同じようなアンケートが家庭に二つ来ると、保護者が確認したくなると思うので、考えていただきたい。

## (2) 幼稚園の利用定員の変更について

事務局より、幼稚園の利用定員の変更について、資料2-1、2-2に基づき説明

委員：白河カトリック幼稚園は、現在180名の利用定員で進めているが、現在168名の子ども達が幼稚園に登園している。今春、51名の卒園児を出す、来年度の募集をしたところ、この51名の半数以下となり、合わせても150名を切るため、利用定員を下げさせていただいた。

委員：ともいく保育園は、現在定員が15名で、現在お預かりしている子どもは、17名いる。定員に達しているが、その後にも入りたいという声をいただいている。来年度も4月時点で17名からスタートするので、その後に入りたい方もお受けできればと思います、定員を増やす意向である。

委員：保育士は足りているのか。

委員：0歳児は3名必要だが、3名いる。人数が増えても、広さ的に、1人当たりの必要な部屋の大きさが同じなので、調整できる。

#### 4 その他

事務局：こども育成課から、2点の報告がある。まず1点目は、小田川幼稚園の休園について。小田川幼稚園は、10月に入園者の募集を行ったが、申込者がいなかった。現在は、年少・年中ともに在園者がゼロで、年長7名のみである。この度年長7名が卒園するため、全く園児がいなくなってしまう、自動的に休園となる。

2点目は、今年度より事業がスタートしているおもてごう保育園の移転について。おもてごう保育園は、築30年ほど経過している。幼稚園と3キロほど離れて0～2歳が保育園、3～5歳が幼稚園という住み分けをしている。保護者が両方お迎えに行くことが出ており、かなり不便になっている。表郷幼稚園は敷地が広く、もともと保育園の準備をしていた隣接地に移転する基本設計を進めている。来年度は実施設計を行い、令和7年度から建設し、令和8年度の夏に完成・供用開始の予定で進めていく。保育園の移転後は、隣の幼稚園と通路の連結をして、認定こども園への移行を併せて検討していきたい。認定こども園は、利用定員の変更等の手続きが必要となるため、この会議において提案をさせていただき、協議をいただくことになる。時期は、令和7年度である。定期的に、進捗状況等の報告をさせていただきたい。

・令和6年度の子ども子育て会議は、7月頃に開催予定。議題は、白河市こども計

画策定に係るニーズ調査の結果についての報告等を予定。

5 閉会